

資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

2022年4月、リニューアルオープンしました。より使いやすく便利になった交通経済研究所資料室を、ぜひ日々の研究や業務にお役立てください。みなさまのお越しをお待ちしております。

新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

『公共空間の景観力』

藤本英子著／同友館発行／2022年4月／四六判／248ページ／2,310円（税込）

本書は、公共空間デザイナーとして景観まちづくりに携わってきた専門家（京都市立芸術大学教授）が、景観力を地域がつけるためにはどのようにすればよいか解説したものである。景観力とは、都市に限らず、地域の魅力を高めることのできる景観のことであり、景観力を意識することで効果あるまちづくりが可能となる。公共空間の重要性を認識して、その活用や景観としての魅力向上を進めれば、地域全体の価値は高まるが、公共サインなど屋外広告物はトータルな整理がされないと景観を阻害する要因となる。また、テレワークなどが広がるなか、地域においては、人を呼び込むために景観面での転換が求められている。

目次：シビックプライドを支える景観のデザイン／公共空間とは何か／知られざる広告看板、店舗看板の汚染問題／まちを一変させた京都市の取り組み／人を呼び込んでいるまち／「観光」という言葉の終焉／ほか
古森□

『まちづくりの統計学

—政策づくりのためのデータの見方・使い方』
宇都宮浄人、多田実編著、芦谷恒憲、高橋愛典、大内秀二郎、曾田英夫、大井達雄、足立基浩、長谷川普一著／学芸出版社発行／2022年2月／A5判／200ページ／2,750円（税込）

今日、まちづくりにおいても証拠に基づく政策立案（EBPM）が求められ、統計が一段と注目を集めている。しかし、エビデンスとしての統計は単に数値があればいいというわけではなく、その意味と限界を知ること、すなわち統計リテラシーを身に付けることで初めて適切に用いることができる。本書は、データ分析の「手法ありき」ではなく、統計を政策立案の手段として活用するための問いの立て方、統計情報の見方、分析の仕方から、総合的な「まちの診断」方法、地域公共交通・観光・人口減少対策のテーマ別の考え方などを解説している。

目次：まちづくりと統計—まちづくりは統計抜きに語れない、まちづくりに関わる統計／まちの現状を知り、課題を発見する—問いの立て方、公的統計の現状とデータの集め方、ほか／政策づくりに統計を活かす—「まちのデータカルテ」の作成、地域公共交通の費用対効果：統計データの活用と限界、ほか
原□

書庫のなかから（所蔵資料の紹介）

鉄道開業 150年 1872～2022年

第3回：私鉄の歴史（Ⅱ）

前号に引き続き、私鉄について取り上げます。明治中期から昭和初期にかけて、地域内における輸送、観光地への送客、幹線へのフィーダ輸送、鉱山と工場や消費地を結び産業輸送など、さまざまな役割を持った鉄道が全国に敷設されました。そして、これらを担っていたのは私鉄です。しかし、第2次世界大戦後の産業構造の変化や自動車交通の発達にとまぬ、多くの鉄道がその使命を終えました。

そして、今日においては、各地の鉄道事業者が人口減少と少子化に起因する環境変化に対応しながら経営にあたっています。今回は、そうした地方の鉄道会社の「年史」をご紹介します。

- 1 津軽鉄道六十年史 津軽鉄道 1997年11月
- 2 弘南鉄道70年史 弘南鉄道 1997年12月
- 3 長野電鉄60年のあゆみ 長野電鉄 1981年5月
- 4 富山地方鉄道五十年史(2冊) 1983年3月
- 5 北陸鉄道50年史 北陸鉄道 1993年12月
- 6 富士山麓史—富士急行株式会社創立50周年記念出版 富士急行 1977年8月
- 7 写真で綴る静岡鉄道70年の歩み 静岡鉄道 1989年7月
- 8 遠州鉄道50年史 遠州鉄道 1993年11月
- 9 地域とともに歩む—三岐鉄道70周年記念誌 三岐鉄道 2001年10月
- 10 広島電鉄開業100年・創立70年史 広島電鉄 2012年11月
- 11 一畑電気鉄道百年史 一畑電気鉄道 2016年2月
- 12 80年のあゆみ 高松琴平電気鉄道 1989年12月
- 13 伊予鉄道百年史 伊予鉄道 1987年4月
- 14 土佐電鉄八十八年史 土佐電鉄 1991年1月
- 15 島原鉄道100年史 島原鉄道 2008年4月
- 16 長崎電気軌道100年史 長崎電気軌道 2016年3月

上記の図書はすべて資料室で所蔵しています。また、バス会社に転換した鉄道会社や臨海鉄道の年史もありますので、お気軽にお越しください。

土方□

新着情報 (2022年4月分)

* 資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

<和 書>

- 1 運輸・交通と環境 2022年版 国土交通省総合政策局環境政策課監修 交通エコロジー・モビリティ財団 2022年3月
- 2 図解ポケットMaaSがよくわかる本 中村文彦,

外山友里絵, 牧村和彦 秀和システム 2022年4月

- 3 国際交通論—政策・産業とその展望 宿利正史, 軸丸真二編 東京大学出版会 2022年3月
- 4 ソーシャル・ロジスティクス—社会を、創り・育み・支える物流 苦瀬博仁 白桃書房 2022年3月
- 5 エネルギー・経済統計要覧 2022年版 日本エネルギー経済研究所編 理工図書 2022年4月
- 6 観光ビジネス未来白書 2022年版—統計に見る実態・分析から見える未来戦略 加藤弘治編 同友館 2022年4月
- 7 温泉まちづくり研究会 2020年度総括レポート—日本の温泉地、温泉旅館の将来を考える 福永香織, 井上理江企画・編集 日本交通公社 2021年3月
- 8 地図鉄のすすめ—魅惑の鉄道路線 今尾恵介 昭文社 2022年2月
- 9 ハイヤー・タクシー年鑑 2022 全国ハイヤー・タクシー連合会監修, ハイタク問題研究会編 東京交通新聞社 2022年4月
- 10 海洋白書 2022 笹川平和財団海洋政策研究所 同法人 2022年3月
- 11 港運要覧 令和2年版 日本港運協会編 日本ポート整備 2022年2月
- 12 地域ハンドブック 2022年度版—地域データと政策情報 日本政策投資銀行地域企画部編 同行 2022年4月
- 13 公共空間の景観力 藤本英子 同友館 2022年4月

<外 国 書>

- 14 Verkehr in Zahlen 2021/2022 Deutsches Zentrum für Luft- und Raumfahrt e.V. (DLR) Institut für Verkehrsforschung, Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung (DIW) 編 Kraftfahrt-Bundesamt 2021年9月
- 15 Statistical Yearbook of Ministry of Land, Infrastructure and Transport (MOLIT) (韓国国土交通統計年報) 2021 Ministry of Land, Infrastructure and Transport Director General for Policy Planning 同部 2022年2月



交通経済研究所資料室のご案内 リニューアルのお知らせ

交通経済研究所資料室は、1946年5月に運輸調査局（当時）が発足してから今日まで、鉄道を中心に国内外の資料を収集してきた交通経済・経営分野の専門図書館です。図書は約38,000冊を所蔵し、約8割を交通関係が占めており、そのうち約半数は鉄道関係です。雑誌は約600タイトルを所蔵し、交通関係は長期保存をおこなっています。

これらの資料は、当研究所の調査研究に活用されますが、一部についてはみなさまにもご利用いただけるよう、本誌やホームページの「蔵書オンライン検索」で情報発信をおこなっています。

資料室は、上野と信濃町の2か所でそれぞれ役割に応じた資料を保管しています。上野では、みなさまに鉄道を中心としたアーカイブ資料を、信濃町では、賛助会員のみなさまに最新の資料を公開しています。

このたび、上野側の資料室では閲覧エリアの大幅なリニューアルを行いました。蔵書から交通・鉄道の「年史」、「組織史」などを中心に開架し、手に取ってご利用いただけるようにしました。また、密にならないよう換気を十分おこなっていますので、安心してご覧いただけます。ぜひお越しください。

併せて、ホームページの「蔵書オンライン検索」もリニューアルしました。スマートフォンなどでも利用しやすくしましたので、所蔵資料がお手元で確認できます。また、ホームページ内の「お問い合わせフォーム」から閲覧希望（予約）や資料についての質問もできます。



展示書架を新設。蔵書の一部も手にとれます



デザイン・レイアウトを一新し、書影（表紙画像）の表示もできるようにしました

一般財団法人 交通経済研究所 資料室
 住所：東京都台東区上野7-1-1
 電話：03-3841-4165 郵便番号：〒110-0005
 ホームページ：https://www.itej.or.jp
 最寄駅：JR/東京メトロ 上野駅から徒歩3分
 ＊閲覧希望/各種照会などはホームページ内「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

担当：土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳